

循環型社会形成の推進

廃棄物の削減と有効利用

J-POWERグループは、産業廃棄物の有効利用97%を目標にしています。2020年度は、産業廃棄物の発生総量205万tに対し、有効利用率99.2%を達成しました。

石炭灰、石こうの有効利用

J-POWERグループの産業廃棄物は、火力発電所で発生する石炭灰と石こうで97%を占めています。

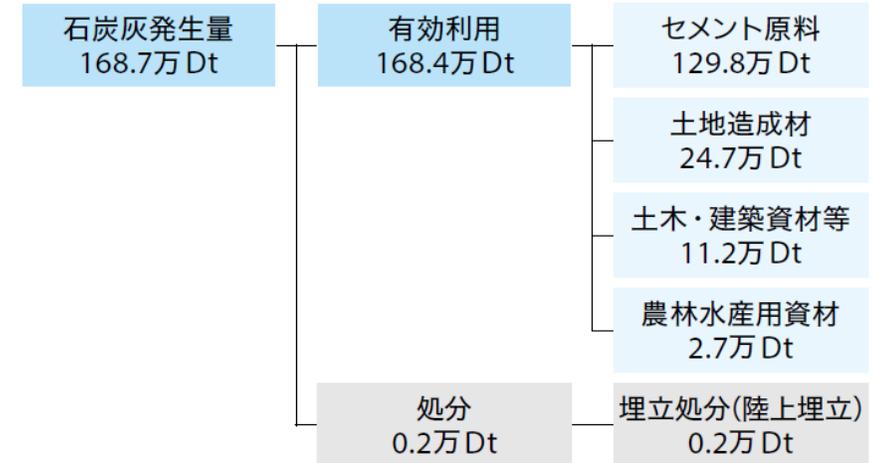
石炭の燃焼で生じる石炭灰はセメント原料や土地造成材を中心に99.9%、排煙脱硫工程で生じる石こうは99.8%、硫酸は100%が有効利用されています。

産業廃棄物最終処分場の維持管理情報

J-POWERグループのホームページにて、最終処分場の維持管理計画、地下水、放流水の水質分析結果、点検結果、埋立数量等の維持管理情報を開示しています。

<http://www.jpowers.co.jp/bs/karyoku/maintenance.html>

石炭灰有効利用の内訳



* 端数処理により合計が合わない場合があります。